

MBS子ども音楽コンクール 実施規定

出場資格	<p>小学校 児童、中学校 生徒</p> <p>全校、学年、クラス、クラブ他、学校単位のグループであれば、どのような形態でもご参加いただけます。小・中一貫校が同一グループで参加する場合は、「中学校の部」での参加とします。</p> <p>1校単独で参加できない場合は、2校まで「合同参加」ができます。 その際は必ず、どちらかの学校の学校長が推薦した担当教諭を責任者としてお申込みください。 (合同参加した場合、同部門に各学校単独で参加することはできません)</p> <p>地域クラブ団体も参加できます。小学校1校、あるいは中学校1校との「合同参加」(1校+1団体)でご参加ください。 *地域クラブ団体のみの参加は西日本大会まで。 *小学生で構成された団体は小学校と合同で「小学校の部」に、中学生で構成された団体は中学校と合同で「中学校の部」に、小中学生で構成された団体は中学校と合同で「中学校の部」に、それぞれ参加ができます。その際は学校長が推薦した担当教諭を責任者としてお申込みください。</p>
実施日程	<p>【音源選考会:地区大会】 10月1日(火)～10月17日(木) / MBSラジオ</p> <p>【西日本優秀校発表音楽会】 12月21日(土) 声楽部門 / 池田市民文化会館(アゼリアホール)</p> <p>12月22日(日) 器楽部門 / 池田市民文化会館(アゼリアホール)</p> <p>【文部科学大臣賞選考会】 令和7年1月26日(日) / 東京・TBS</p> <p>【文部科学大臣賞授賞式】 令和7年3月1日(土) / 東京・オペラシティホール</p>
実施部門	<p>小学校・・・重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門</p> <p>中学校・・・重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門</p>
部門規定	<p>【重唱】 指揮のない1パート1名で、2～4名以内(独唱は含みません)</p> <p>【合唱】 1パート2名以上であれば何人でも結構です。</p> <p>【重奏】 指揮のない1パート1名で、2～6名以内の伴奏(ソナタなどの独奏およびピアノ連弾などは含みません)</p> <p>【合奏第1】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(35名以下) リコーダー合奏、ギター・マンドリン合奏(人数制限なし)</p> <p>【合奏第2】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(36名以上)、管弦楽(人数制限なし)</p> <p>【管楽合奏】 吹奏楽、金管合奏、木管合奏、トランペット鼓隊、ドリル演奏 (シンセサイザー、エレキベースなどの電気・電子楽器は補助的効果音や部分的使用に限り認めます。補助的な使用でなければ、器楽合奏でのエントリーになります。)</p>
演奏時間	<p>重唱・重奏部門は4分以内、合唱部門は5分以内、合奏第1・第2・管楽合奏部門は7分以内とします。 制限時間を越えた場合は審査の対象外となります。</p>
出場団体数	<ul style="list-style-type: none"> ●1校からのエントリーは1部門あたり2グループまでとします。 ●1校で、合奏第1、合奏第2両部門のエントリーはできません。(ただし、出場メンバーがすべて違う場合は例外です)合奏第1部門に、クラブ、メンバーが全く異なる2つ以上のグループ参加を希望する場合は事務局にご相談ください。
演奏曲目	<ul style="list-style-type: none"> ●課題曲はありません。ご自由に1曲お選びください。(組曲・メドレーであれば複数曲も可)ただし、2部門に渡って参加する学校は、同じ曲での参加は認めません。西日本大会で演奏する楽曲で音源選考会にエントリーして下さい。 ●著作権の関係上、番組で放送が可能な曲を選定して下さい。ディズニーやミュージカルの楽曲を曲目に選択される場合は事務局にご相談ください。 ●番組では、放送効果上、明るく楽しい曲目を歓迎します。
指揮・伴奏	<p>指揮者および伴奏者は、出場校に勤務する先生(教諭、職員および常勤講師)または児童・生徒が望ましいですが、止むを得ない事情の場合は、教育委員会または学校長の承認を得た学校外指導者(日常的な活動への参加が条件)も認めます。学校外指導者の参加は、1人2校(原則として異なる部門)までとします。 *組み合わせの例については<学校外指導者の指揮・伴奏について>をご参照ください。 *学校外の方が指揮・伴奏をする場合は、学校外指導者推薦書にご記入ください。 *規定違反を避けるため、ご本人に他校の演奏に参加するか確認をお願いします。</p>
使用楽器	制限はありません。
審査	<p>優秀・優良・佳良の各賞をお贈りします。さらに優秀賞受賞校の中から主催者の推薦により、西日本優秀校発表音楽会へ出場していただきます。 音源選考会の結果はHPで発表いたします。 参加校すべてに演奏に対する審査員の総評及び賞状を結果発表後2週間以内にご郵送いたします。</p>
YouTube・SNS等への写真・動画掲載	大会時などに撮影した写真・動画をYouTube、SNS等へ掲載する可能性があります。掲載不可の場合は事務局へ事前に連絡をお願いいたします。
参加費	無料。ただし参加にかかる諸費用は参加者のご負担ください。
放送	西日本大会の演奏はすべて収録し、編集の上放送します。 演奏の著作権、著作隣接権は(株)MBSラジオに帰属します。

規定外での出場は全国大会への審査対象外となります

<学校外指導者の指揮・伴奏について>

- 指揮・伴奏は出場校に勤務する先生（教諭、職員及び常勤講師）、または児童・生徒が望ましいですが、学校長または教育委員会の承認を得た学校外指導者（日常的な活動への参加が条件）も認めます。
- 学校外指導者の参加は1人につき2校（原則として異なる部門）までとしますが、部門等の組み合わせによる例外がございます。規定違反を避けるため、判断しかねる場合は事務局までお問い合わせください。
- 学校外指導者が参加する場合は、指定の推薦書（本要項に記載）を同封してご応募ください（1人につき1枚必要です）。
※器楽部門の伴奏は、児童・生徒に限ります。

○ 学校外指導者の参加が認められるケース

- 学校外指導者が、同じ学校の演奏に異なる部門の指揮（or 伴奏）で参加。



- 学校外指導者が、異なる2校の演奏に異なる部門の指揮（or 伴奏）で参加。



- 学校外指導者が、小学校と中学校で同部門の演奏に指揮（or 伴奏）で参加。



- 学校外指導者が、1校2部門の演奏に指揮と伴奏で参加。



- 学校外指導者が、異なる2校2部門の演奏に指揮と伴奏で参加。



など

× 学校外指導者の参加が認められないケース

- 学校外指導者が、同部門の2校の演奏に指揮と指揮（or 伴奏と伴奏）で参加。

→この場合、同部門でも1校が小学校、1校が中学校であれば可。



- 学校外指導者が、同部門の2校の演奏に指揮と伴奏で参加。

→この場合、同部門でも1校が小学校、1校が中学校であれば可。



など